

令和4年11月9日(水)

## 鳥羽でパリセミナー開催！

鳥羽市において開催するパリセミナー(海外自治体幹部交流セミナー2022)に先立ち、フランスとベルギーの地方自治体の事務総長ら7人が中村市長を訪問されました。



視察団は11月9日(水)から12日(土)の4日間鳥羽市に滞在し、水産研究所や離島の寝屋子制度、海女文化などに触れる視察ツアーの実施のほか、それぞれの地方行政が抱える課題について意見交換などによる交流を行います。

あいさつの中で、フランスのペイ・ドゥ・リュール・コム્યーン共同体事務総長のプラントヴァン・ベルトラン氏は「何年も前から楽しみにしてきたがコロナで中止が続き、今回も最後まで心配した。しかしこうして鳥羽に来ることができて喜びもひとしお。お互いの知見を学びあい、それぞれの持つ課題解決につながれば」と語りました。

中村市長は「令和元年の訪仏後、誘客に力を入れようと意気込んだがコロナでなかなか実現できなかった。しかし国際交流員のカゾさんの着任やオンライン会議などを経て、今回こうして皆さんに来ていただけて本当に良かった。鳥羽の魅力だけでなく抱える課題も含めてみていただき、このセミナーが有意義なものなるよう祈念している」とあいさつしました。

視察団のかたは「フランス人は海と美食を愛し、鳥羽特有の海女文化にとっても興味がある。観光地としてはもちろん、住民生活に根差した文化などについても知ることができれば」と期待を寄せました。